

調査票

(この冊子にご記入いただき、同封の返信用封筒に入れてご返送ください。)

長野県森林づくり県民税等に関するアンケート調査

～ご協力をお願い～

皆様には、日頃から県政に対しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

長野県は、県土の約8割を森林が占める全国でも有数の森林県です。

また、森林には、水を蓄え、洪水を緩和し、土砂災害を防止するなどの様々な役割があり、私たちの暮らしに無くてはならない大切な存在です。

一方、長野県の森林は零細な個人有林が多く、過疎化等による所有者の不在村化、森林の境界が不明慮といった問題によって整備が進みにくい状況になっています。

平成18年には、手入れが行き届いていない里山の崩壊により甚大な被害が発生し、私たちの安全・安心な暮らしを守るために、身近な里山の手入れの必要性が指摘されました。

こうしたことを背景に、県民や企業の皆様のご理解をいただく中で、平成20年度から「長野県森林づくり県民税（通称：森林税）」を導入し、従来の施策では整備が進みにくかった里山について、森林所有者の負担を軽減する新たな方法で間伐を進めています。

森林税は、県内にお住まいの方などに、平成20年度から平成29年度までの10年間、毎年、個人500円／年、法人均等割額の5%相当額（1,000円～40,000円）をお納めいただき、里山の間伐をはじめ、間伐材の利活用や里山と人との絆づくりなどの取組に活用させていただいています。

本年度は、森林税の導入から10年目に入り、現在は、これまでの森林税を活用した事業の評価と、今後の方向性などについて検討作業を進めています（詳細につきましては、同封しました「長野県森林づくり県民税（森林税）」の取組の資料をご確認ください）。

このアンケート調査は、検討作業にあたり、森林税などに対する県民の皆様の考えをお聞きし、今後の方向性を考える上での参考資料とさせていただくものです。

お聞かせいただいた内容は、集計した上で公表する予定ですが、個人に関する内容が公表されることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年(2017年)6月
長野県

(裏面もご覧ください)

調査の実施方法

- ◆ このアンケート調査は、長野県が実施主体となって、「株式会社〇〇〇〇」に業務を委託しています。
- ◆ この調査は、無作為に選ばせていただいた、長野県内にお住まいの満 18 歳以上の約 3 千人の方をお願いしています。

ご記入に当たってのお願い

- ◆ この調査には、お送りした封筒に書かれているあて名のご本人がお答えください。
- ◆ 記入は、黒鉛筆または黒のボールペンでお願いします。
- ◆ 調査にご回答いただく前に、別紙「長野県森林づくり県民税（森林税）の取組」をお読みください。
- ◆ 回答は、各設問欄右端の四角の枠の中に、当てはまる番号をご記入ください。
- ◆ 質問には、文中に特に断りがない限り、できるだけお答えください。

調査票の返送について

- ◆ ご記入いただいた調査票は、回答漏れのないことをご確認の上、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇）までにご返送ください。（お名前や住所の記入は不要です。）

調査についてのお問い合わせ先

- ◆ この調査についてのお問い合わせは、以下までお願いします。

長野県林務部森林政策課企画係
(担当) 宮坂、橋渡
電 話：026-235-7261 (直通)
F A X：026-234-0330
E-mail：rinsei@pref.nagano.lg.jp